

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	6	-	事業名	選挙啓発事業	担当部課	総務部 行政課
------	---	---	-----	--------	------	---------

基本情報	総合計画	基本方針	-			
		分野別項目	-			
		施策の進め方	-			
	まちづくり 行程表	フラッグ	-			
		政策分類	-			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 長久手市選挙管理委員会・明るい選挙推進協議会合同会議にて通常時及び選挙時の啓発活動について検討し、実施する。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市内の住民				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 選挙に対する関心を高め、投票行動につなげる。各種選挙での投票率の向上を図る。				
	事業を構成する事務事業	① 選挙啓発事業	改善・見直し	④		
	②		⑤			
	③		⑥			

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
	事業費(A)		千円	予算	/	/	/
決算				/	/	/	310
人件費(B)		千円	決算	/	/	/	3,895
総コスト(A)+(B)		千円	決算	/	/	/	4,205

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	A	当該選挙への投票行動 投票率	%	目標			52.00	46.00
実績				-	-	33.64	33.00	
B			目標					
			実績					
C			目標					
			実績					
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A	同種選挙過去2回の平均投票率により選挙への関心度を測る							
B								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 近隣の実施市町：瀬戸市、尾張旭市、日進市、豊明市、東郷町 投票率については、国政選挙や地方選挙において差がある。また、同じ選挙であっても、当時の社会情勢や候補者数によって上下するため判断が難しい面もある。
------	-----------------------	---

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 成果指標の目標値に対して、実績は横ばいの状況となっている。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 事務事業は投資的な位置付けではあるが、投票率の向上にもう少し反映できるとよい。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 長久手市選挙管理委員会・明るい選挙推進協議会合同会議にて投票率が上がるような啓発方法を模索する。
--------	--

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	選挙啓発事業									
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

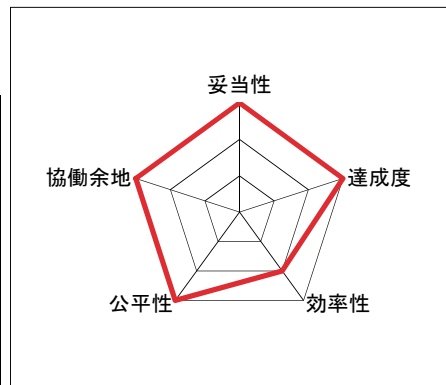
番号	①	事務事業名	選挙啓発事業									
----	---	-------	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 市内の住民を対象に、各種選挙での投票率の向上を図るため期日前投票期間中の選挙啓発活動、明るい選挙啓発ポスター募集、選挙出前トーク等を実施する。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 当該選挙への投票行動に結び付ける。

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	3
効率性	2
公平性	3
協働余地	3



2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				380
		決算				310

6. 今後の方向性

改善・見直し

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
ポスター応募者数	人	目標	50	50	50	50	
		実績	30	52	60	65	
出前トーク開催数	回	目標	1	1	1	1	
		実績	0	2	1	2	

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
2つの活動について、近年は目標を達成できているが、次年度はスケジュール等を見直しながらさらに前進できるよう努める。また、県と連携し、公職選挙法の定めにより、啓発事業を実施しており、今後も継続した活動が必要と考える。

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)